

2020 年 12 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 **MORESCO**
代表者名 代表取締役会長 赤 田 民 生
(コト`番号 5018 東証第一部)
広報室長 金 澤 智 美
問合せ先 TEL 078 - 303 - 9058
MAIL mpress@moresco.co.jp

有機薄膜太陽電池（OPV）を利用した「OPTree」を神戸どうぶつ王国に設置しました。

株式会社 MORESCO（以下「当社」）、神戸どうぶつ王国、神戸市は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出が少ない持続可能な社会の実現を目指し、神戸どうぶつ王国に太陽光で発電するベンチ「OPTree」を設置しましたので、お知らせいたします。

<概要>



「OPTree」は、葉の形状に見立てた 5 枚の有機薄膜太陽電池（OPV）で発電し、ベンチの下にあるバッテリーに充電されます。ベンチには 5 か所の USB 充電口がついており、スマートフォン等を充電することができます。また、災害時の非常電源としての役割も期待されます。発電部に使用している OPV は、薄くて軽く、フレキシブルなフィルム状の太陽電池で、製造時や廃棄時の二酸化炭素の排出量が少なく、クリーンにエネルギーを作り出すことができます。当社は持続可能な社会の実現を目指し、この OPV の普及に取り組んでいます。

取り組みの背景のひとつである地球温暖化は、自然環境に大きな変化をもたらし、私たちの生活や動物の生息環境を脅かしています。このような問題の解決に貢献するため、自然エネルギーの普及促進を目指している神戸市と、環境保全活動や SDGs に積極的に取り組んでいる神戸どうぶつ王国に協力いただき、大人から子供まで多くの方に意識していただけることを期待して、神戸どうぶつ王国に「OPTree」を設置しました。今後も OPV 等の低炭素化製品の普及活動を通して、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

持続可能な社会の実現のために 再生可能エネルギーの活用

地球温暖化による自然環境の変化により、食べるものや生息環境を失ってしまい絶滅が危惧されている動物が多くいます。また地球温暖化は動物だけでなく、私たちの生活にも大きな影響を与え始めています。

地球温暖化は様々な要因が重なって進行していますが、温暖化への影響度が高い要因として、温室効果ガスである二酸化炭素(CO₂)が挙げられます。

私たちの普段の生活のなかで少しずつでもCO₂の排出を減らすことができれば、地球温暖化の進行を遅らせ、動物や私たちの暮らしを守ることにつながります。



絶滅危惧種 コビトカバ



絶滅危惧種 ハシビロコウ

絶滅危惧種
レッサーパンダ

私たちに
できること

- ・エネルギーや資源の無駄遣いを減らす
- ・CO₂の排出量がより少ない商品やサービス等を選ぶ
- ・再生可能エネルギーを活用する

取組み

神戸どうぶつ王国では、(株)MORESCO、神戸市と協力して、太陽光で発電するベンチ OPTreeを設置しました。



↑HPはこちら



神戸市の取組みはこちら↓

神戸どうぶつ王国 <https://www.kobe-oukoku.com/>

神戸市 <https://www.city.kobe.lg.jp/>

【OPV に関する問い合わせ先】

株式会社 MORESCO OPV 開発部 稲田 帆波

TEL/FAX: 078-303-9178/078-303-9024 MAIL: honami_inada@moresco.co.jp